

(別紙2)

企画書作成事項

企画書は、以下の項目について、任意の様式により作成すること（【任意】の項目については該当する場合は作成）。企画書は、A4版10頁以内とし、図、写真、資料等を利用して企画書の内容をイメージしやすいものとする。

1. 運営方針

「国立公園満喫プロジェクト」及び国立公園の利用施設としての考え方を踏まえ、川湯ビジターセンター（以下、川湯VCという。）での飲食事業の運営方針を示すこと。

2. 施設の使用方法について

以下の事項について示すこと。

- ① 必要とする施設の範囲（面積）及びその理由
- ② 持ち込む内装、設備、主な什器等の配置及びこれらの搬入方法
- ③ 持ち込んだ設備も含む施設の保全計画（清掃、点検等）

3. 運営について

以下の事項について示すこと。

- ① 営業期間
 - ・営業日、営業時間
 - なお、川湯VCの開館期間以外にも営業を実施する場合は、その理由も記載すること。
- ② 提供するメニュー
 - ・メニューの基本的な考え方
 - ・主な提供メニュー及び価格
 - ※季節ごとのメニューやイベント等の際に期間限定で提供するメニューがある場合には 別途示すこと。
 - ・使用する食材の産地、調達方法、提供方法及び安全に関する取組
 - ・各メニューを調理する際に使用する器具の想定
- ③ 運営体制について
 - ・運営体制図（配置予定責任者（統括責任者、現場責任者、防火管理者、防犯責任者、衛生責任者、調理責任者、保全責任者）及び従業員の配置も含む。）。
 - ・配置予定責任者の資格・経歴・実績。
 - ・災害対応及び緊急時の連絡体制（フロー図を用いて示すこと）。

④ 接客について

- ・接客に関する方針
- ・接客に関する取組（苦情への対応方法、利用者満足度向上への取組等）
- ・衛生管理の方法

4. 阿寒摩周国立公園の環境保全に関する貢献について

開店前や閉店後の使用許可区域外の川湯VCの美化活動や、収益を阿寒摩周国立公園の管理の費用に充てる等の阿寒摩周国立公園の環境保全に関する貢献について示すこと。

5. 環境対策への取組について

以下の事項について示すこと。

- ① 環境対策への取り組み（グリーン購入、省エネルギー対策、3R、廃プラスチック対策等） について示すこと。
- ② 【任意】応募者がISO14001、エコアクション21、エコステージ、地方公共団体に よる認証制度等のうち、第三者による環境マネジメント認証を取得している場合は取得状況を記載し、証明書の写しを添付すること。ただし、提案書提出時点において認証期間中であること。

6. 収支見込

令和7年4月から令和8年3月までの収支見込み（計算根拠を含む）を示すこと。

注1）年間売上高、原価、人件費、光熱水料、賃借料等主要な科目ごとの内容とし、初期設備投資額により、当該年度収支見込みが赤字となる場合には、当該赤字を吸収する見込みや考え方等を記載。

注2）経営情報を守秘する必要がある場合は、適宜、科目等を調整。